

患者さんと草津総合病院をつなぐ広報誌

A O B A N A

幸せな出産のために、周産期医療の新たな挑戦

TOPIX | 理事長・病院長よりごあいさつ／かかりつけ医を持ちましょう／健康レシピ／新任医師紹介

2019

4

VOL.43



新年度にむけて

社会医療法人誠光会 理事長

北野博也

年

度はじめにあたり、一言「挨拶を申し上げます。」

平成の御代も31年目を迎えました。4月1日には新元号が「令和」に決まり、5月1日に改元という点でいつもとは違う想いで年度はじめを迎えることになりました。

わが国に元号が最初に制定されたのは、大化の改新（645年）の時に「大化」が用いられたのが最初であるとされ、以来1374年に渡って続いて参りました。1868年の明治への改元から一世一元の制が実施され、ご在位中での改元が行われることはなくなりました。その原則は今も変わりませんが、ご譲位による改元が行われるのは明治以降では初めてのこととなります。

私が医師となりました頃、患者の多くは明治と大正のお生まれでした。昭和の方はいらしても戦前の方で、戦後生まれの方は珍しい存在でした。当然のことではございますが、今は昭和のお生まれ、しかも戦後生まれの方がほとんどを占めており、時代の移ろいを感じます。

この戦後生まれの方々の中でも第1次ベビーブームと呼ばれた1947年から1949年の間に生まれた方々は特に人口が多く、この方々が後期高齢者となる2025年には国民全体の18%が75歳以上となり、65歳から74歳の方々を加えると30%を超えると言われています。

こうした中で、国はすべての国民が医療や介護を必要とする場合には、で



Kitano

きる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続していただけるよう環境整備を進めておられます。

当法人でもこの一助となるべく今年度は様々な取り組みを予定しております。4月には、住まいと生活を医療が支える新たなモデルとして「介護医療院」がC棟の5階と6階にオープン致しました。また、栗東市より委託を受けました「栗東西地域包括支援センター」も「栗東市ゆうあいの家」内にて事業を開始しております。さらに12月には現在C棟前にて工事を進めております新病棟が竣工を迎える予定となっております。地域医療の後方支援病院として、これからも職員一丸となつて取り組んでいこうと決意を新たにしているところでございます。

また、私たちは最高の医療と介護を皆さまにお届けすることを目指し、日々活動しておりますが、これを実現するためには働く職員も健康でなければならぬと考えております。この為、全職員が長く安心して働ける職場環境を整備し、心身ともに健康で活躍できるように健康サポートの充実に取り組んでいます。このことが評価され、滋賀県下の病院として初めて、経済産業省が取り組まれている健康経営優良法人2019大規模法人部門（ホワイト500）の認定を受けましたことも合わせてご報告申し上げます。これからの健康経営を推進し、職員が健康で活きいきと働ける職場創りに努めてまいります。

最後になりましたが、われわれの法人は地域の人に支えられることにより発展します。そのために、職員一人一人が誠光会グループの代表であることを自覚して、日常の生活に気を配り、地域の人たちから信頼され、頼りにされる人間となるよう日々心がけたいと思っております。

2019年度、 新時代への私たちの取り組み

春

の空に桜の花びらが舞い散る爽やかな季節となりました。4月から私たちの病院にも多くの熱意ある優秀な職員が加わり、病院の活動や運営がさらに充実すると期待しています。病院C棟前の建設中の新棟もようやく基礎工事が終わり、本年12月の完成に向け急ピッチで建築工事が進むことでしょう。

さて、草津総合病院には大きな二つの責務があると考えています。社会医療法人としての役割と地域医療支援病院としての役割です。社会医療法人には災害医療や救急活動などの公益性の高い事業を展開するとともに透明性の高い経営体制を有する法人が対象となります。滋賀県では草津総合病院を運営する誠光会のみが指定されています。草津市においては事業を担うべき公的病院がありませんので、当院が社会医療法人に認定され市民病院に準ずる公的な役割を果たしています。湖南医療圏は2030年まで人口増加が想定され、高齢化も進み救急搬送患者も増える中、急性期から慢性期医療まで提供可能な当院が、地域の拠点病院としてますます重要になってくると思われれます。一方、地域医療支援病院は第一線の地域医療を支える開業医との連携・支援する体制を整えた200床以上の中核病院から選ばれ、県知事が承認して指定されます。施設選定には紹介患者中心の医療を提供していることが最も重要な評価基準となります。最近の当院の1か月の紹介件数は1300件を



Hirano

社会医療法人誠光会
草津総合病院 病院長

平野 正満

超え、紹介率も90%以上を維持しています。地域の先生方との連携を深めながら、積極的に逆紹介に取り組んできた成果といえます。2019年も引き続き、草津総合病院が求められている地域からの医療ニーズに応えながら必要な病院機能を高め、法人を含めた組織の発展を堅持したいと考えています。

2019年の病院ビジョンに「地域とともに発展する」を掲げました。病院ビジョンとは、私たちが目指す将来のあるべき姿です。地域とともに発展するため、病院には病診連携を推進し、在宅医療の後方支援を積極的に取り組み、さらに医療と介護のシームレスな連携や地域包括ケアシステムの実践が求められます。当院は従来から地域密着型病院として活動してきました。今後もその立ち位置を自覚し病院運営に反映させなければなりません。2020年には病院と医師会、草津市の3者が共同して在宅療養支援センターを設置する予定です。住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせる環境づくり、街づくりに参画します。そして、新たな医療や看護、介護の提供体制を構築しながら、この地域の医療と暮らしの品質の向上に貢献したいと考えます。

草津総合病院は地域の皆さんに支えられながら、昭和と平成という時代を経て大きく成長してきました。間もなく新しい元号の新時代が始まります。新たなステージにおいても時代のニーズや期待に応えながら機敏かつ柔軟に変化しながら、地域から信頼される病院として更なる飛躍と発展を遂げたいと思います。皆さんのご支援をどうか宜しくお願ひ申し上げます。

幸せな出産のために 周産期医療の新たな挑戦

社会医療法人誠光会

草津総合病院

産婦人科

副院長

周産期センター長

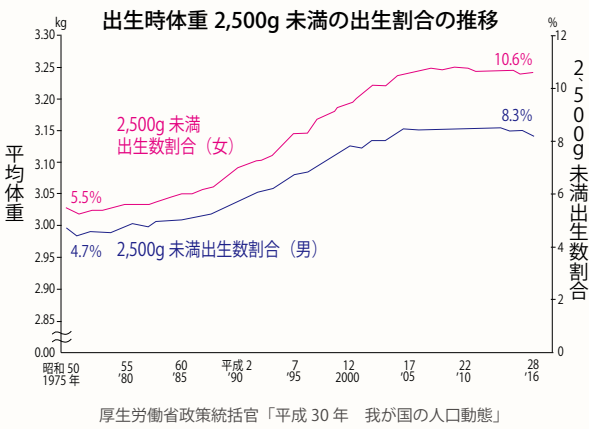
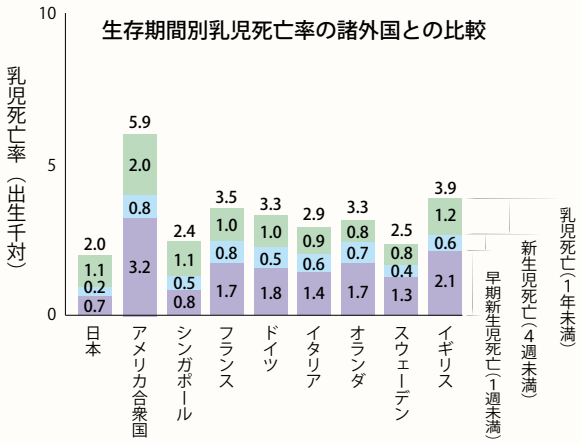
卜部

諭

周産期医療のリスクは高まっている

日本の周産期医療は、世界一安全だといわれています。諸外国の周産期死亡率を比較した統計調査でも、日本は際立って低い値でアメリカやヨーロッパの先進国を抑えて第一位を記録しています。それだけに現代の日本では「お産は安全」という思い込みが浸透し、周産期に対する危機意識が薄れがちになっています。しかし実は周産期を巡るリスクは

昔より高くなっています。その原因の一つが、高齢出産の増加です。女性のライフサイクルの変化に加え、医療技術の進展もあって、35歳以上で初産を迎える人が増えています。年齢を重ねるほど出産に伴うリスクは高くなります。出生数は年々減っているのに対し、異常分娩の一種である帝王切開の割合はこの20年で倍増。また体重2,500g未満の低出生体重児の割合も、約40年間で2倍に増えています。こうした数字からも、出産に伴う危険を高度な周産期医療が防いでいる現状がわかります。



お産に対する安全意識の高さに加えて、少子化や出産年齢の高齢化を背景に、現代のお産は多様化しています。安全に産むことを大前提として、「一生に一度のイベントだから、お産を記念に残るものにしたいたい」、「家族とともに喜びを分かち合いたい」、「快適に、楽しく出産したい」など、出産を巡る要望は多種多様。それらに定める産婦人科病院やクリニックも数多くあります。

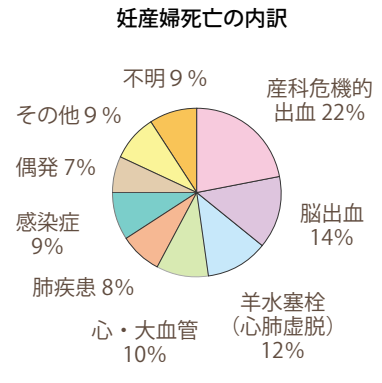
一方、より安全に安心して出産するために、ぜひ利用していただきたい

安心・安全な出産のために重要な総合病院



こうした一刻を争うトラブルが起きた場合、全科を揃え、緊急事態にも対応できる急性期の総合病院が大きな役割を果たします。厚生労働省の人口動態統計(平成28年)によると、滋賀県の出生率は全国で第7位と日本でも屈指の高さを誇る反面、新生児死亡率も全国1位です。少しでも新生児死亡を減らすためにも、当院のような総合病院がいつそう力を発揮しなければならぬと考えています。

いのが総合病院です。妊娠・出産後に起こるトラブルや疾病は、産婦人科に限らず、全科にまたがって治療が必要になることが少なくありません。妊産婦の死亡原因は、出産時の大量出血や脳出血・脳梗塞、心臓や大血管の疾患など、産婦人科以外の疾患が上位を占めています。



草津総合病院 産婦人科病棟が リニューアル

総合病院の高度な医療と 快適・安らぎの両方を実現

安心・安全な出産のために、病気を抱えた人だけでなく、より多くの妊婦の方々に総合病院を活用していただきたい。そのために「一生の記念になるようなお産」や「喜びや楽しさを感じたい」といった、現代の多様なご要望にも応えられる産婦人科を目指して、草津総合病院は2019年2月、産婦人科病棟をリニューアルしました。

それまでの「病院」というイメージを一新する快適な環境で、総合病院ならではの高度な医療体制の下、安心して出産、さらにはその後の保育にも臨んでいただける体制を実現しました。



ドクター7名と全科が連携する

安心の医療体制



経験豊富な産婦人科医7名が在籍(2019年2月現在)。そのうち2名が女性です。助産師、看護師とともに妊娠中から出産を終えて授乳を卒業するまで継続的な診療と保健指導を行っています。また総合病院として全科を備えるとともに、救急救命や手術にも対応できる先進の医療設備・体制を確保。ハイリスク分娩の妊婦さんだけでなく、分娩時の予期せぬトラブルにも対応する体制が整っています。



安らぎを感じる快適空間

婦人科の一般病棟とは扉で仕切られた産婦人科病棟内は、木材を随所に使った温かみのある空間が広がっています。7つの個室は、お母様とご家族がリラックスして過ごしていただけるよう壁紙やソファなどのインテリアにもこだわり、落ち着いたデザイン。また陣痛からお産、産後の回復まで同じ部屋で過ごすことのできるLDR(陣痛分娩室)も備えています。その他共有スペースとして、大きな窓から琵琶湖や草津一带を見下ろすことのできるラウンジも設置。お部屋以外でもゆったりくつろぐことができます。



特別な時間を過ごす充実のサービス

滞在中は、イタリア料理を提供するなど、充実した食事を楽しむことができます。出産後には、お母様と付添いのご家族1名様のために「お祝い膳」をご用意するプランもあります。またまるでホテルのようなアメニティを揃えるなど、出産まで特別な時間を過ごしていただけるよう配慮を行き届かせています。さらに産後には全員にセラピストによるアロママッサージを受けられる他、プランによって助産師のベビーマッサージなど、さまざまなサービスを提供。分娩・育児で疲れた身体を癒すサービスを充実させています。



育児のサポートにつながる病棟づくり

出産後に始まる育児で支えになるのは、悩みを共有し、助け合える仲間です。そうした仲間づくりのきっかけになればと考え、滞在中のお母様同士の交流を促す工夫を凝らしています。個室ごとにデザインを変えているのもその一つ。お母様が他の部屋に興味を持って訪れることで、交流が生まれればと考案。また各個室のテレビを小さくしたり、ラウンジを設けているのも、部屋に籠らず、共有スペースなどで他のお母様とコミュニケーションを深めてもらいたいと考えたからです。

アメニティ



お祝い膳

人生に寄りそう

医療体制

助産師外来

妊娠や出産、子育ての不安や悩みについて、助産師がアドバイスします。妊婦保健指導、乳房ケア、産後2週間健診、育児指導を通して、安心して出産・育児に臨んでいただけるよう支援します。



マザークラス

お産の始まりから分娩、入院中の生活、乳房ケアなどについてレクチャーします。またベビー人形を用いて沐浴や抱っこを練習したり、分娩室や病棟の見学も実施しています。



出 産



ママ・パパクラス

妊娠・出産・産後、さらにその後の育児について知識を深め、夫婦で協力して取り組めるようさまざまな講座を開催しています。



育児サークル はぐはぐ

毎月1回、未就園児とその親御さんを対象に、お子様と一緒に楽しむイベントや子育て相談会を開催しています。親御さん同士が交流し、互いに助け合う仲間をつくる場にもなっています。

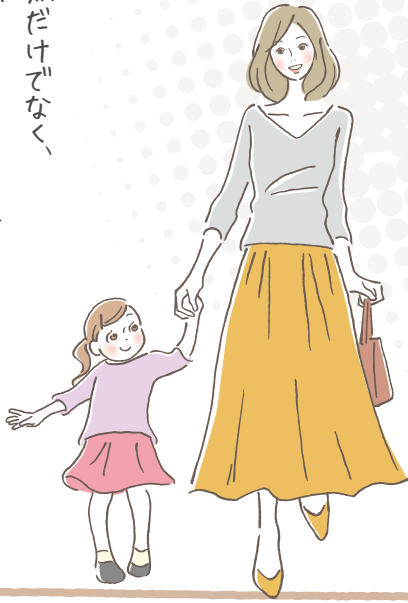


出産から育児まで サポートする体制を整備

多くの方が喜びにあふれて出産する一方で、産後うつや育児ノイローゼによる自殺、幼児虐待など育児を巡るさまざまな問題も起こっています。核家族化によって家族が孤立し、母親・父親だけに育児が集中したり、身近に育児について相談できる存在がないことも問題の要因といわれています。

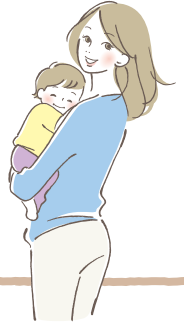
こうした深刻な事態に発展させないために、当産婦人科では「助産師外来」を設け、妊婦さんの出産や育児に対する不安について専門家が相談に乗る仕組みを整えています。また「パパ・ママクラス」や「育児サークルはぐはぐ」などを開催。出産や育児について理解を深める講座やお子様・親御さん同士が交流し、仲間をつくる機会を提供しています。その他、お子様が急に体調を崩した時などに院内の保育室でお子様を保育・看護する「病児保育室 陽だまり」も設置。さまざまな取り組みを通じて産後も継続して育児を支援しています。

周産期だけでなく、
育児期さらには人生を通して
女性を支えます。



ケアミックス

急性期から介護療養まで多様な機能を備え、お母様だけでなく、育児を支える祖父母やさらにその親御さんまで、子育てに関わるすべての方を支える体制を整えています。



コラム

「産めるからだ」を守る先進医療

総合病院の高度な医療と 快適・安らぎの両方を実現

草津総合病院産婦人科では、すべての女性に出産の機会を残したいとの思いから、女性の身体に負担の少ない治療を重視しています。その一つとして、子宮体がんや子宮頸がん、子宮筋腫の治療において先進医療の腹腔鏡手術を導入。開腹手術よりも低侵襲で身体への影響が少なく、子宮の摘出も避けられます。高度な医療技術で、妊娠・出産のチャンスを奪わない治療・手術を目指しています。



病児保育室 陽だまり

お子様の急な体調不良で保育園に預けられない時などに一時的に病児保育室で預かります。保育士・看護師・医師が連携し、保護者に代わって病中・病後のお子様の保育・看護を行います。

育児を支える祖父母も トータルにケア

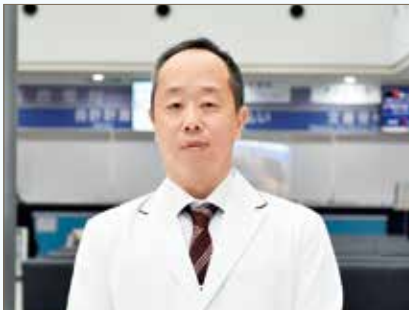
育児は決して親御さんだけの問題ではありません。共働き家庭が増え、育児を両親だけで担うのは難しくなっている中で、両親の親御さん、つまり祖父母の方々のサポートが欠かせないという家庭も増えています。しかし祖父母の方々が育児をサポートする一方で、ご自身の親御さんの介護を担っていることも少なくありません。

当産婦人科では、祖父母の方々にも視野を広げ、子育てに関わるあらゆる方々をサポートすることを重視しています。そのため強みとなるのが、当法人の「ケアミックス」です。当院は、急性期から、在宅につながるための回復期のリハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟、さらに在宅での生活が困難な患者様を対象とする介護医療院まで、多様な病態の患者様に対応する病床を確保。要介護の方が一時的に病院で療養していただける仕組みも整えています。

周産期だけでなく、育児期さらには人生を通して女性を支えたいと願います。これからも医療の充実を目指していきます。



2019年度は、総勢103名のスタッフが4月から入職しました。



たい かつのり
田居 克規

血液内科 部長

出身校(出身地) 福井大学/滋賀県近江八幡市

趣味・特技 車・旅行・登山

今後の抱負 福井大学附属病院で血液内科16年間、感染制御4年間携わってまいりました。この分野で貢献できるように頑張ります。



おち ひであき
越智 英明

小児科 部長

出身校(出身地) 岡山大学/兵庫県伊丹市

趣味・特技 フィッシング

今後の抱負 広島市民病院で11年間小児医療に携わってきました。これまでの経験を活かし貢献していきたいと思えます。



しまづ あきら
島津 章

先進医療センター センター長

出身校(出身地) 京都大学/新潟県新発田市

趣味・特技 硬式テニス

今後の抱負 京都医療センターでの19年間の臨床研究をふまえ、治験・臨床研究推進等に励みます。



のぶた ひろし
信田 裕

腎臓内科

出身校(出身地) 浜松医科大学/滋賀県大津市

趣味・特技 音楽鑑賞

今後の抱負 地域医療に貢献できるように尽力いたします。



かぶと みほ
加太 美保

皮膚科

出身校(出身地) 福井大学医学部/滋賀県大津市

趣味・特技 旅行

今後の抱負 地域の医療に少しでも貢献できるように尽力いたします。



すぎたに よしひこ
杉谷 義彦

消化器内科

出身校(出身地) 滋賀医科大学/京都府八幡市

趣味・特技 サッカー

今後の抱負 地域の医療に貢献できるように励んで参ります。



たぐち しゆんすけ
田口 俊亮
泌尿器科

出身校(出身地) 滋賀医科大学/大阪府高槻市

趣味・特技 剣道

今後の抱負 自己研鑽を重ね、県南地域の医療に貢献して参りたいと思います。



かげい ゆうすけ
影井 祐介
整形外科

出身校(出身地) 奈良県立大学/京都府城陽市

趣味・特技 バスケットボール

今後の抱負 草津市の医療に貢献できるように頑張ります。

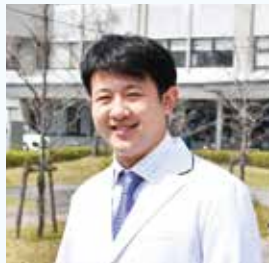


まつおか ひでかず
松岡 秀和
耳鼻咽喉科

出身校(出身地) 京都府立医科大学/京都府京都市

趣味・特技 音楽鑑賞

今後の抱負 このたび当院に赴任することになりました。宜しくお願いします。



ほんこう まさのり
本郷 真功
初期研修医

出身校(出身地) 滋賀医科大学/滋賀県大津市

趣味・特技 サッカー・パソコン

今後の抱負 患者さんに寄り添える医療者になれるように頑張ります。



いしだ りさ
石田 里砂
初期研修医

出身校(出身地) 福井大学/京都府京都市

趣味・特技 ヨガ・バレエ

今後の抱負 「一つ一つの仕事を丁寧に!」を目標に頑張ります。よろしくお願ひします。



せとえ かずき
瀬越 一毅
初期研修医

出身校(出身地) 京都府立医科大学/滋賀県大津市

趣味・特技 サッカー

今後の抱負 1日でも早く一人前になれるように日々努力していきたいと思ひます。



うしやま ふみたか
牛山 文孝
初期研修医

出身校(出身地) 兵庫医科大学/滋賀県守山市

趣味・特技 野球

今後の抱負 1日でも早く周りから信頼されるよう医師になれるように精進していきます。



いでがみ だいき
居上 大起
初期研修医

出身校(出身地) 滋賀医科大学/大阪府枚方市

趣味・特技 野球

今後の抱負 礼節を重んじ、信頼される医療人となるように精一杯頑張ります。



わたなべ りゅうと
渡邊 龍人
初期研修医

出身校(出身地) 滋賀医科大学/大阪府大阪狭山市

趣味・特技 トレーニング・腹筋ワイパー

今後の抱負 草津総合病院での研修を活かして、一人前の医師を目指します。



みついし さとる
三ツ石 智
初期研修医

出身校(出身地) 滋賀医科大学/滋賀県大津市

趣味・特技 ピアノ・テニス

今後の抱負 患者さんのことを一番に考えた医療に貢献できるように頑張ります。



ふくだ ゆうき
福田 雄基
初期研修医

出身校(出身地) 近畿大学/大阪府大阪狭山市

趣味・特技 バドミントン

今後の抱負 知識だけでなく、思いやりのある医師になるべく、頑張ります!



◆ホットサンド

<材料(1人分)>

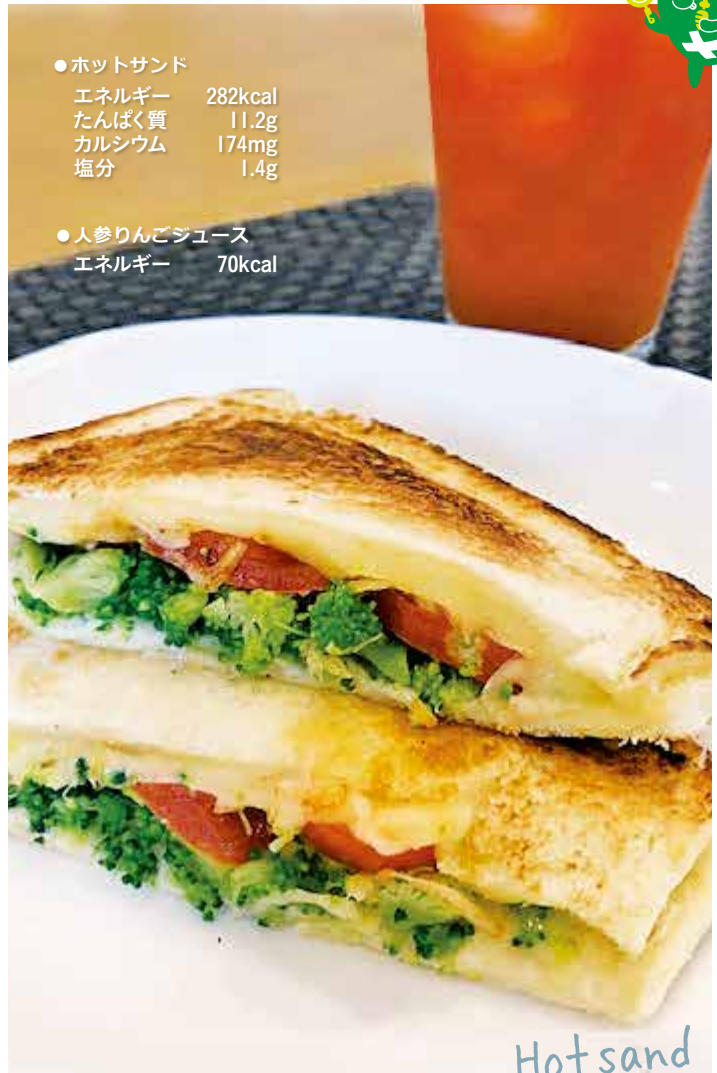
食パン(サンドイッチ用)	2枚
バター	5g
ブロッコリー	1房(20g)
塩・こしょう	少々
トマト(輪切りスライス)	1枚
スライスチーズ	1枚
桜えび(素干し)	1g
溶き卵	少々
バター	5g

<作り方>

- ①ブロッコリーは茹でてからざく切りにし、塩・こしょうをふる。
- ②食パンの片面にそれぞれバターを薄く塗る。
- ③食パン1枚に①とスライストマト1枚、スライスチーズ1枚、桜えびのをせ、もう1枚の食パンではさむ。
- ④食パンの四方に溶き卵を塗って包丁のみねなどを使ってしっかり留め、バターを溶かしたフライパンで両面をこんがり焼き上げる。

point

食べ物が豊かになった今も、不足しているのがカルシウムです。カルシウムは骨の成長にかかせない栄養素で、育ち盛りの子供にとって大切なのはもちろんのこと、妊娠中のお母さんやお腹の赤ちゃんの骨や歯を丈夫に保つのに必要です。また不足すると骨粗しょう症のリスクが高まる更年期以降も摂取を心がける必要があります。この大切なカルシウムを手軽においしく摂れる「チーズ」と「桜えび」を一緒にサンドしました!



Hot sand
Carrot & Apple juice



◆人参りんごジュース

<材料(1人分)>

人参	60g
りんごジュース(100%ストレート)	100cc
レモン汁	大さじ1

<作り方>

- ①人参は皮をむき、乱切りにする。
- ②①とりんごジュースをミキサーにかける。
- ③②にレモン汁を入れ、混ぜる。

point

人参のβカロテンや、りんごの皮に多く含まれるポリフェノールは、抗酸化作用や生活習慣病の予防、美肌効果があります。またカリウム含量も多く、塩分によるむくみだけでなく、冷えが原因でのむくみ解消にも有効なため、女性に嬉しい効果がいっぱい! ジュースにすることで、不足しがちな栄養を簡単に摂ることができます。



・人参りんごジュース
・ホットサンド

カルシウムたっぷり

健康応援レシピ



かかりつけ医を 持ちましょう

「かかりつけ医」は、患者さんやご家族の日常的な治療、健康管理を考えてくださる身近で気軽に相談できる地域のお医者さんです。草津総合病院では「かかりつけ医」との協力体制のもと、それぞれの診療分担を明確にして、患者さんの健康管理を地域全体で行い、安心して受診いただけるような地域医療連携を推進しています。

整形外科・内科・循環器内科



かわむら整形外科・内科クリニック

〒520-2145 滋賀県大津市大將軍1丁目17-7

TEL **077 (572) 8650**

URL http://www.medic-grp.co.jp/doctor/kawamura_c



院長 川村 恭司

打撲、骨折、腰痛など一般整形外科に加え、スポーツでの怪我や痛めた関節などを診察するスポーツドクターとしてもご相談に乗りたいと考えております。また、理学療法士による運動器リハビリを取り入れることで、患者様の身体機能を可能な限り改善し、日常生活の質の維持・向上のためにお役立ていただきたいと考えております。

内科では高血圧、不整脈、狭心症などの循環器疾患だけでなく、かぜ・花粉症・胃腸炎などの一般内科も診させていただきます。心エコーの検査は女性医師が担当し、心電図は女性看護師が担当しますので、気兼ねなくご相談ください。

- 整形外科 / スポーツ整形 / リハビリテーション科
川村 恭司

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後 3:30 ~ 6:30	○	○	○	/	○	/	/

- 循環器内科 / 内科
川村 美朋子

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	/	○	○	/
午後 3:30 ~ 6:30	/	/	/	/	/	/	/



耳鼻咽喉科



みみ・はな・いびき 耳鼻咽喉科 こまクリニック

〒525-0050 草津市南草津2丁目7-22

TEL **077 (596) 3344**

URL <http://koma-clinic.com>



院長 駒田 一朗

南草津に開院しました耳鼻咽喉科です。みみ、はな、いびきに関することでしたらなんでもご相談ください。睡眠検査は睡眠学会認定技師が行っており、睡眠時無呼吸のCPAP治療、子供の睡眠時無呼吸の診断治療も行なっております。補聴器相談医が補聴器に関するご相談を承ります。スギ、ダニに対する舌下免疫療法も行なっており、お子様のアレルギーで心配されている方はご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後 3:30 ~ 6:30	○	●	/	●	○	/	/

いびき・睡眠時無呼吸は駒田一朗の診察日にお越しください。

- ：駒田一朗
- ：駒田佳子



Aobana Information

アオバナ インフォメーション

あおばな コンサート

各個人・団体さまによるボランティアコンサートです。ぜひご鑑賞ください。
場所はいずれも草津総合病院 1階 エントランスホールです。

4月22日(月) 15:00～15:30

ハーモニカコンサート
滋賀ハーモニカ笑好吹 さま

5月27日(月) 15:00～15:30

ハーモニカコンサート
滋賀ハーモニカ笑好吹 さま



健康経営優良法人 2019(ホワイト500) 認定のお知らせ

2019年2月21日、経済産業省は「健康経営優良法人認定制度」のもと健康経営に取り組む企業・法人を「健康経営優良法人2019」として発表し、大規模法人部門に821法人、中小規模法人部門に2503法人が認定されました。

社会医療法人 誠光会は、健康経営についての取り組みが認められ「健康経営優良法人2019大規模法人部門(ホワイト500)」に滋賀県下の病院の中で初めて認定されました。

これからも健康経営を推進し、従業員が健康で生き生きと働ける職場創りに努めてまいります。



糖尿病教室

場 所 草津総合病院9階 あおばなホール
対 象 どなたでも 参加費 無料

毎月、糖尿病の予防や治療についてお話させていただきます。糖尿病でない方も、お気軽にご参加ください。

▶ **4月26日(金) 15:00～16:00**

講演① “糖尿病が怖くない”これだけの理由
講 師 社会医療法人 誠光会 会長
糖尿病内科 柏木 厚典

講演② 自分の血糖値を知ろう～血糖測定会～

▶ **5月31日(金) 15:00～16:00**

お茶会 & 座談会 (予約制)

▶ **6月28日(金) 14:30～16:00**

▶ **7月26日(金) 15:00～16:00**

あおばな 心臓病セミナー

場 所 草津総合病院9階 あおばなホール
対 象 どなたでも 参加費 無料

心臓病の予防や治療についてお話します。大切な心臓を守るため、ぜひご参加ください。

▶ **5月24日(金) 15:00～16:00**

講演① 心不全患者さんの生活の質を保つために
講 師 心臓血管・心不全センター
副部長 谷口 晋(循環器内科医)

講演② 心臓病と睡眠時の無呼吸
～そのいびきが危ない～
講 師 検査部 東田 雅人(臨床検査技師)

2019年ゴールデンウィークの診療体制について

ゴールデンウィーク(10連休)の当院の診療体制は下記のとおりとなりますのでお知らせいたします。

日付	診療
4月27日(土)	土曜日通常診療
4月28日(日)	休診
4月29日(月) 昭和の日	休診
4月30日(火) 国民の休日	休診
5月1日(水) 即位の日	休診
5月2日(木) 国民の休日	木曜日通常診療 ※
5月3日(金) 憲法記念日	休診
5月4日(土) みどりの日	休診
5月5日(日) こどもの日	休診
5月6日(月) 振替休日	月曜日通常診療 ※

※ 一部の診療制限や担当医の変更がありますのでご注意ください。

草津介護医療院 開設のお知らせ

草津総合病院C棟5階・6階に草津介護医療院を滋賀県下で初めて開設いたしました。これまであった介護療養病棟が「住まいと生活を医療が支える新たなモデル」として生まれ変わりました。「利用者の尊厳の保持」と「自立支援」を理念に掲げ、「地域に貢献し地域に開かれた交流施設」としての役割を担っていきます。



新棟建設工事のお知らせとご協力をお願い

当院は、皆様への医療サービス向上にむけて、現在新棟建設を実施しています。工事期間中は、敷地内の一部が通行止めになり大変ご迷惑をおかけしております。

また、騒音等により皆様にご迷惑をお掛けいたしますが、安全には十分注意いたしますのでご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

2019年12月末
完成予定!!



くさまるくんを探せ!!



ボクが3人かくれているよ!
さがしてみてネ!!



理 念

誠心誠意を尽くし、一隅を照らす光のごとく
人々に幸せをもたらす活動を行う

基本方針

- 1 患者さんの権利と意思を尊重し、心の通う医療を行います
- 2 十分な説明と同意のもと、患者さん主体の医療に努めます
- 3 高度で最善の医療を、いつでも安全に提供します
- 4 地域に密着し、他の医療機関と連携し、中核病院としての役割を果たします
- 5 多職種間の協働と情報共有を密にし、円滑なチーム医療を推進します
- 6 職員の教育・研修を充実し、モチベーションを向上させ、良質な医療スタッフを育成します



〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町1660 TEL 077(563)8866(代)
<https://www.kusatsu-gh.or.jp>

介護老人保健施設 草津ケアセンター
〒525-0027 滋賀県草津市野村2-13-13 TEL 077(567)1122 FAX 077(567)2085
<https://www.kusatsu-gh.or.jp/newhp/f-care.htm>

草津看護専門学校
〒525-0066 滋賀県草津市矢橋町1824 TEL 077(516)2567
<https://www.kusatsu-ac.jp/>



facebook